

健康・医療



## 9月是新潟市自殺対策推進月間 守ろう大切な命

昨年の新潟市の自殺者数は137人で、多くの方が亡くなっています。さまざまな問題を抱えて1人で悩むと、解決の糸口が見えなくなることがあります。つらいときは、専門の窓口にご相談しましょう。周囲の人のいつもと違う様子に気付いたら、声を掛け、話を聞くことが大切です。

問 ころの健康センター(☎025-232-5551)

### 自殺のサインの例

- ・気分が沈み、不眠が続く
- ・お酒の量が増える
- ・身体の不調が長引く など

### 私たちにできること

- ・いつもと違う様子に気付いたら声を掛ける
- ・相手の話を聞き、温かい態度で接する
- ・早めに相談窓口へつなぐ など



### くらしとこころの総合相談会

弁護士、保健師、薬剤師、心の健康に関する相談員らが、心の健康や借金などの相談に対応します。

- 日時 9月19日(金)10時半～19時半
- 会場 総合福祉会館(中央区八千代1)
- 申し込み 開催日前日までに電話で同センター(☎025-232-5570)

詳しくはこちら



健康・医療



## 10/4(土) がん征圧新潟県大会を開催

がんの早期発見・早期治療の大切さを知ってもらうため、「がん征圧新潟県大会」を開催します。日本人の2人に1人はがんになるといわれる時代、がんについて理解を深め、自分や家族のために今できることを考えてみませんか。

- 会場 新潟ユニゾンプラザ(中央区上所2)
  - 料金 無料
- 問 健康増進課(☎025-212-8162)



同大会  
ホームページ

### 主な催し

- 市民公開講座
  - 時間 13時～16時
  - ▶新潟医療福祉大学ダンス部によるダンスパフォーマンス
  - ▶特別講演…「日本で最も多いがん“大腸がん”—正しく知って治せる時代へ」
    - 講師 亀山仁史(新潟市民病院 消化器外科副部長)
  - ▶新潟市や患者会の取組紹介
    - 講師 新潟市保健所、がんカフェ はなのね、新潟AYA世代コミュニティ「HUGME」
  - ▶体験談…大切にしたい自分の体～2度の子宮がんを経験して
    - 講師 原千晶(女優・タレント・よつばの会代表) =写真=
- 生活習慣病予防展・ブース出展
  - 時間 12時～16時
  - 健康や薬のことなど生活習慣病予防の相談ができます。



文化  
スポーツ  
観  
光

## 9/13(土)～15(祝) にいがた総おどり祭

同祭  
ホームページ



過去最大延べ270団体の踊り手たちが全国から集結してさまざまな踊りを披露します。飛び入り参加ができるプログラムなど、見るだけでなく、踊る楽しさも味わえます。

- 会場 万代シテイ(中央区万代1)、中央区古町6・7番町、新潟駅南口広場、日和山浜(中央区西船見町)、ほか
  - 料金 無料 ※有料観覧席やスケジュールなど詳しくは、同祭公式ホームページに掲載
- 問 同祭実行委員会(☎025-383-6630)



くらし



## 9/15(祝)は敬老の日 100歳以上は704人

おめでとう  
ございます

長寿を祝い、今年度100歳になる人(大正14年4月1日～15年3月31日生まれ)へ、祝い状と祝い品を贈呈します。

問 高齢者支援課(☎025-226-1290)

### ■市内の高齢者人数(7月31日現在)

- 65歳以上の人 23万3,728人(前年度比546人減)
- 今年度100歳になる人 360人(同19人増)
- 100歳以上の人 704人(同12人増、最高齢は109歳)



健康・医療



## インフルエンザ・新型コロナ予防接種 高齢者の接種費用を一部助成

高齢者がインフルエンザや新型コロナウイルス感染症にかかるると重症化する恐れがあります。希望する人は早めに予防接種を受けましょう。※2つの予防接種は同時接種可。詳しくは、かかりつけ医に相談

- 助成期間 10月1日(水)～来年3月31日(火)

- 助成対象者
    - ・65歳以上の人
    - ・60～64歳で身体障害者手帳1級相当の心臓・腎臓・呼吸器の機能障がい、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障がいがある人
- ※接種日時点

- 接種場所 市予防接種委託医療機関

- 自己負担額
  - インフルエンザ…1,650円
  - 新型コロナウイルス感染症…8,000円

※生活保護世帯の人は無料(被保護者証明書または生活保護受給証明書を要持参)

問 保健管理課(☎025-212-8123)



インフル  
エンザ



新型コロナ  
ウイルス



台風などによる大雨に注意